



被害拡大防止

防災用ヘルメット

「Crubo(クルボ)」

基礎となる技術・製品

「防災用ヘルメットはかさばって収納に困る」

この声に、産業用保護帽のトップメーカーのタニザワが応えました。

● 特徴

1. 収納箱入りでラクラク収納

A4サイズの収納箱入りなので、書庫、引き出しにラクラク収納。

2. 本格派ヘルメットがコンパクトに

飛来落下物用だけでなく、墜落時保護用の検定も取得。

防災用といえども、工事現場でも使える本格派。

3. 子供から大人まで対応

フレキシブルヘッドバンド搭載で頭周囲47～62cmに対応。

防災用ヘルメットを準備する、オフィス、学校、個人宅など。

A4サイズの収納箱に入ったコンパクトサイズなので、書庫、引き出し、ロッカーなど、あらゆる場所に収納できます。



改良・実用化に向けた取り組み

①いかに薄く、コンパクトにできるか

防災用ヘルメットの問題点は「収納スペース」です。開発時には、薄くコンパクトにすることが最大の課題でした。

その結果、飛来・落下物用、墜落時保護用の検定を取得したヘルメットでは、最も薄くすることができました（収納時）。

②いかに通常のヘルメットに近づけられるか

防災用のヘルメットだからといって、安全性能が劣っては意味がありません。

収納時には薄くできる上に、実際の現場で使える安全性能や被り心地を実現しました。

③いかに簡単に収納できるか

防災用ヘルメットはコンパクトに収納することに加え、有事にすぐに取り出せることが求められます。

専用の収納箱を作成し、収納性と視認性を両立させました。



LEADING SAFETY
世界一安全・安心な都市

東京

